

藤井寺市 子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査（案）

（就学前児童用）

調査ご協力のお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

平成 24 年 8 月、国において「子ども・子育て支援法」が制定され、各自治体は「子ども・子育て支援事業計画」を策定することになりました。

このため、事業計画策定に向け、市民の皆様の子育て支援や少子対策に関する生活実態、ご要望・ご意見などを把握すべく、「子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査」を行います。

この調査は、住民基本台帳の中から就学前のお子さんを無作為に 1,800 人抽出し、ご協力をお願いするものです。また、ご回答いただいた調査内容は、市や国・府の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 10 月

藤井寺市

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんのことについてご記入ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制（例：午後 6 時⇒18 時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて 月 日（ ）までにご投函ください。
- ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】 藤井寺市健康福祉部 こども育成室 子育て支援課

TEL : 072-939-1162 (直通) FAX : 072-952-9505

ご家族の構成や保護者の働いている状況などについてお伺いします

問1 現在、お住まいの地域の小学校区名についてお伺いします。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 藤井寺 | 2. 藤井寺南 | 3. 藤井寺西 | 4. 藤井寺北 |
| 5. 道明寺 | 6. 道明寺東 | 7. 道明寺南 | |

上記の小学校区が分からない場合は、町名をご記入ください。(例：青山1丁目)

()

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係で、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問3 封筒のあて名のお子さんの生年月日について、枠内に数字をご記入ください。

平成 () 年 () 月 生まれ

問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢(平成25年4月1日現在の年齢)をご記入ください。

() 人 末子の年齢 () 歳

問5 封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 父と母と一緒に住んでいる | 2. 父と一緒に住んでいる(父子家庭) |
| 3. 母と一緒に住んでいる(母子家庭) | 4. 祖父と一緒に住んでいる |
| 5. 祖母と一緒に住んでいる | 6. 祖父が近所に住んでいる |
| 7. 祖母が近所に住んでいる | 8. その他 () |

問6 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。続柄は封筒のあて名のお子さんからみた関係です。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

問7 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている人や施設として、お子さんからみた関係で当てはまるのは次のうちどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|--------|-----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. その他 () |

問8 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育にもっとも影響すると思われるものは次のうちどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|------------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他 () | | |

問9 日頃、封筒のあて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------------|---------|
| 1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事的时候にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる | ⇒ 問9-1へ |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる | ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる | ⇒ 問9-2へ |
| 5. いずれもない | ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「1.」または「2.」のお子さんをご自身や配偶者の親、親せきにみてもらっている方にお伺いします。

お子さんをご自身や配偶者の親、親せきにみてもらっていることに対する気持ちについてお伺いします。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. ご自身や配偶者の親、親せきなので、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. ご自身や配偶者の親、親せきの身体的負担が大きく心配である |
| 3. ご自身や配偶者の親、親せきの時間的制約が大きく心配である |
| 4. ご自身や配偶者の親、親せきの精神的な負担が大きく心配である |
| 5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 6. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 7. その他 () |

問9-2 問9で「3.」または「4.」のお子さん友人や知人にみてもらっている方にお伺いします。

お子さんを友人や知人にみてもらっていることに対する気持ちについてお伺いします。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 友人や知人なので、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人や知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人や知人の時間的制約が大きく心配である |
| 4. 友人や知人の精神的な負担が大きく心配である |
| 5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 6. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 7. その他 () |

問10 あて名のお子さんの子育てや子どもの教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1へ | 2. いない/ない ⇒ 問11へ |
|-------------------|------------------|

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者
2. ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 地域子育て支援拠点、児童館などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体
6. 子どもの健診などを行ってくれる保健センター
7. 幼稚園の先生
8. 保育所の先生
9. 民生委員・児童委員、主任児童委員
10. かかりつけの医師
11. 市役所の子育て支援担当の窓口
12. 携帯電話やインターネットの交流サイト
13. キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士など）
14. スマイルサポーター（私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員）
15. その他（ ）

問 11 子育て・子どもの教育をする上で、周囲（身近な人、市役所の人など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問 12 封筒のあて名のお子さんの「母親」の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお伺いします。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

母親 【父子家庭の場合は記載不要 ⇒ 問13へ】

- | | |
|------------------------------------|----------------|
| 1. フルタイムで就労している | ⇒ 問12-1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ 問12-1へ |
| 3. パート・アルバイトなどで就労している | ⇒ 問12-1、問12-2へ |
| 4. パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ 問12-1、問12-2へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ 問12-3へ |
| 6. これまでに就労したことがない | ⇒ 問12-3へ |

※「フルタイム」・・・1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」・・・「フルタイム」以外の就労

問 12-1 問 12 で「1.」から「4.」の就労している（休業中の方も含む）を選ばれた方にお伺いします。

⇒「5.」または「6.」の就労していないを選ばれた方は、問12-3へ

1週間にどのくらいの日数、1日当たりどのくらいの時間働きますか。また、家を出る時間と帰宅時間をご記入ください。枠内にもっとも多いパターン具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず（例）9:00～18:00のように24時間制でご記入ください。

母親 【父子家庭の場合は記載不要】

1週当たり（ ）日	/	1日当たり（ ）時間
出発時間（ : ）	/	帰宅時間（ : ）

問 12-2 問12で「3.」または「4.」のパート・アルバイトなどを選ばれた方にお伺いします。
 ⇒「1.」または「2.」のフルタイムを選ばれた方は、問 13へ
 フルタイムへの転換希望がありますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

母親【父子家庭の場合は記載不要】

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

問 12-3 問12で「5.」または「6.」の就労していないを選ばれた方にお伺いします。
 働きたいという希望はありますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけ、該当する枠内に具体的な数字でご記入ください。

母親【父子家庭の場合は記載不要】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
 ⇒ 希望する働き方
 ア. フルタイム
 イ. パートタイム、アルバイトなど（「ア」以外）
 → 1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 |
|---|

問 13 封筒のあて名のお子さんの「父親」の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお伺いします。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

父親【母子家庭の場合は記載不要 ⇒ 問 14へ】

- | | |
|---|------------------|
| 1. フルタイムで就労している | ⇒ 問 13-1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ 問 13-1へ |
| 3. パート・アルバイトなどで就労している | ⇒ 問 13-1、問 13-2へ |
| 4. パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ 問 13-1、問 13-2へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ 問 13-3へ |
| 6. これまでに就労したことがない | ⇒ 問 13-3へ |
| ※「フルタイム」・・・1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」・・・「フルタイム」以外の就労 | |

問 13-1 問 13で「1.」から「4.」の就労している（休業中の方も含む）を選ばれた方にお伺いします。
 ⇒「5.」または「6.」を選ばれた方は、問 13-3へ
 1週間にどのくらいの日数、1日当たりどのくらいの時間働きますか。また、家を出る時間と帰宅時間をご記入ください。枠内にもっとも多いパターンの具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず（例）9:00～18:00のように24時間制でご記入ください。

父親【母子家庭の場合は記載不要】

- | |
|------------------------|
| 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間 |
| 出発時間（ : ） / 帰宅時間（ : ） |

問 14-2 問 14 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。

封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。(年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用されているサービスについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【教育・保育】

1. 幼稚園(通常就園時間だけ利用している)
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育(通常就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている)
3. 認可保育所(市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園)
4. 認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所がある施設)
5. 家庭的保育(保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス)
6. 事業所内保育施設(会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)
7. 市役所が認証・認定した保育施設(認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育(ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス)

【子育て支援】

10. 地域子育て支援拠点など子育ての仲間が集まる場
11. ファミリー・サポート・センター(センターに登録している地域住民が子どもをみてるサービス)

【その他】

12. その他 ()

問 14-3 問 14 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。

現在利用している幼稚園や保育所などの施設について、もっとも多いパターンとして1週間に何日利用していますか。また1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず(例)9:00~18:00のように24時間制でご記入ください。

【現在】

1週当たり () 日 1日当たり () 時間 (: ~ :)

【希望】

1週当たり () 日 1日当たり () 時間 (: ~ :)

問 14-4 問 14 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。

現在、利用されている施設などはどこにありますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。「2.」を選択された方は、その市町村名についても枠内にご記入ください。

1. 藤井寺市内(自宅を訪問するサービスも含む)
2. 他の市町村 ()

問 14-5 問 14 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。

幼稚園や保育所などを利用されている理由は何ですか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 保護者が働いている
3. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
4. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
5. 保護者に病気や障がいがある
6. 保護者が学生である
7. その他 ()

問 15-4 問 15-2で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方にお伺いします。

利用したいと思わない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である
2. 病気の子どもは家族がみるべきである
3. サービスの質に不安がある
4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
5. 利用料がかかる、高い
6. 利用料がわからない
7. 父母が仕事を休んで対応できるため
8. その他 ()
9. 特に理由はない

問 15-5 問 15-1で「ウ。」から「ケ。」を選ばれた方にお伺いします。

「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい。」と思われましたか。当てはまる番号に1つだけ○をつけ、「ウ。」から「ケ。」で記入された日数のうち、仕事を休んで看病したかった日数についても、該当する枠内に具体的な数字をご記入ください。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい () 日
2. 仕事を休んで子どもをみることは非常にむずかしい

平日（月曜日から金曜日）に、封筒のあて名のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについてお伺いします

問 16 現在、幼稚園や保育所などを利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんが平日（月曜日から金曜日）に「定期的に」利用したい施設やサービスをお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの施設やサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

【教育・保育】

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）
5. 小規模な保育施設（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
7. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8. 市役所が認証・認定した保育施設（認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）

【子育て支援】

11. 地域子育て支援拠点など子育ての仲間が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター（センターに登録している地域住民が子どもをみてくれるサービス）

【その他】

13. 特になし
14. その他 ()

封筒のあて名のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望についてお伺いします

問 17 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。(仕事、介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます)当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。利用希望がある場合は、枠内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9:00~18:00のように24時間制でご記入ください。なお、これらのサービスを利用するには、一定の利用料が発生します。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | →利用したい時間帯 (:) ~ (:) |
| 3. 月に1~2回は利用したい | →利用したい時間帯 (:) ~ (:) |

(2) 日曜日・祝日

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | →利用したい時間帯 (:) ~ (:) |
| 3. 月に1~2回は利用したい | →利用したい時間帯 (:) ~ (:) |

問 18 封筒のあて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。

夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけ、利用希望がある場合は、枠内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9:00~18:00のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい | →利用したい時間帯 (:) ~ (:) |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | →利用したい時間帯 (:) ~ (:) |

育児休業など、仕事と子育ての両立についてお伺いします

問 19 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。それぞれについて、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。父親について、「2.」を選ばれた場合は、育児休暇を取得された、あるいは、取得予定の日数について枠内に数字をご記入ください。また、「3.」「4.」を選ばれた場合は、その理由を枠内の選択肢の中から当てはまる番号すべてを選び、その番号をご記入ください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. 働いていなかった | ⇒ 問20へ |
| 2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている | ⇒ 問19-1へ |
| 3. 育児休業を取らずに働いた | |
| → その理由(番号を選択) () | ⇒ 問20へ |
| 4. 育児休業を取らずに離職した | |
| → その理由(番号を選択) () | ⇒ 問20へ |

(2) 父親

- | | |
|--|----------|
| 1. 働いていなかった | ⇒ 問20へ |
| 2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている () 日 | ⇒ 問19-1へ |
| 3. 育児休業を取らずに働いた
→ その理由 (番号を選択) () | ⇒ 問20へ |
| 4. 育児休業を取らずに離職した
→ その理由 (番号を選択) () | ⇒ 問20へ |

【選択肢】

- | |
|--|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった |
| 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった |
| 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育所などに預けることができた |
| 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 10. 子育てや家事に専念するため |
| 11. 職場に育児休業の制度がなかった |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった |
| 13. 育児休業を取得できることを知らなかった |
| 14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らなかった |
| 15. その他 () |

問 19-1 問 19 の (1) 母親または (2) 父親が「2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている」
を選ばれた方にお伺いします。

育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|-----------------------|----------|
| 1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した | ⇒ 問19-2へ |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問20へ |
| 3. 育児休業中に仕事をやめた | ⇒ 問20へ |

(2) 父親

- | | |
|-----------------------|----------|
| 1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した | ⇒ 問19-2へ |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問20へ |
| 3. 育児休業中に仕事をやめた | ⇒ 問20へ |

問 19-2 問 19-1 の (1) 母親または (2) 父親が「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」
を選ばれた方にお伺いします。

育児休業から職場に復帰されたのは、4月の保育所の一斉入所のと看でしたか。あるいはそれ
以外のときでしたか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

※4月からの保育所入所の申し込みしたうえで、1月～2月ごろに職場に復帰して一時的に認可外
保育施設に入所した場合は「1.」を選択してください。また、この場合で、実際には保育所に入
れなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 4月の一斉入所のと看だった
2. それ以外だった

(2) 父親

1. 4月の一斉入所のと看だった
2. それ以外だった

問 19-3 問 19-1 の (1) 母親または (2) 父親が「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」
を選ばれた方にお伺いします。

育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。枠内
に具体的な数字でご記入ください。また、職場の育児休業の制度の期間内でのことになりま
すが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。枠内
に具体的な数字を入れ、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 母親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月

希望の取得期間 () 歳 () ヶ月

1. 満1歳まで
2. 出生後最初の4月の一斉入所時
3. 出生後2度目の4月の一斉入所時
4. その他 ()

(2) 父親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月

希望の取得期間 () 歳 () ヶ月

1. 満1歳まで
2. 出生後最初の4月の一斉入所時
3. 出生後2度目の4月の一斉入所時
4. その他 ()

封筒のあて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします ⇒ 5歳未満の方は問24へ

問20 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれに希望する1週間の利用日数について枠内に具体的な数字をご記入ください。
また、「放課後児童会」を選択された場合には、利用を希望する時間についても数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9:00～18:00のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週 () 日くらい
3. 放課後児童会	週 () 日くらい
→ 下校時から (:) まで ⇒ 問22へ	
4. 放課後子ども教室	週 () 日くらい
5. 児童館	週 () 日くらい
6. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週 () 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 () 日くらい

※児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「3.」に○をつけてください。

問21 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれに希望する1週間の利用日数について枠内に具体的な数字をご記入ください。
また、「放課後児童会」を選択された場合には、利用を希望する時間についても数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9:00～18:00のように24時間制でご記入ください。
※ずいぶん先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答え下さい。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週 () 日くらい
3. 放課後児童会	週 () 日くらい
→ 下校時から (:) まで ⇒ 問22へ	
4. 放課後子ども教室	週 () 日くらい
5. 児童館	週 () 日くらい
6. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週 () 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 () 日くらい

※児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「3.」に○をつけてください。

問22 問20または問21で「3. 放課後児童会」を選ばれた方にお伺いします。

土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童会の利用希望はありますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したい時間帯を、枠内に（例）9:00～18:00のように24時間制でご記入ください。なお、サービスの利用にあたっては、利用料が発生します。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	→利用したい時間帯 (:) ～ (:)
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	→利用したい時間帯 (:) ～ (:)
3. 利用する必要はない	

藤井寺市の子育て支援サービスについてお伺いします

問29 藤井寺市では、下記の事業や取り組みがありますが、地域において子育て支援のために必要、あるいは効果があると思われるものはどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

事業及び取り組み概要
1. マタニティ教室（保健センター） ＜妊婦とその家族が赤ちゃんを迎えるための教室＞
2. 新生児・妊産婦・乳幼児への訪問指導（保健センター） ＜保健師・助産師などの家庭訪問による相談＞
3. 健康相談（保健センター） ＜保健師・管理栄養士・歯科衛生士による面接・電話相談＞
4. 乳幼児健康診査（保健センター） ＜4ヶ月・1歳6ヶ月・2歳6ヶ月・3歳6ヶ月児の健康診査＞
5. 赤ちゃん・幼児・親子クッキング（保健センター） ＜赤ちゃん（離乳食）・幼児・小学生の調理実習と講義＞
6. こんにちは赤ちゃん事業（保健センター） ＜生後4ヶ月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し不安や悩みを聞き支援＞
7. わんぱく広場や園庭開放（市立保育所） ＜就学前児童の親子のつどいの場＞
8. 子育て“ほっと”ダイヤル（市立保育所） ＜育児に関する電話相談＞
9. 地域子育て支援センター事業（ひかり保育園） ＜育児相談や親子のつどい、親同士の交流の場＞
10. つどいの広場事業（つどいの広場ふじいでら〈ラミー保育園〉） ＜育児相談や親子のつどい、親同士の交流の場＞
11. ファミリー・サポート・センター（子育て支援課） ＜地域住民による子どもの預かりサービス＞
12. ショートステイ（子育て支援課） ＜宿泊を伴う児童養護施設などでの一時的な子どもの預かりサービス＞
13. カンガルー教室（子育て支援課） ＜親子教室・個別相談＞
14. 家庭児童相談（子育て支援課） ＜家庭内における子どもの養育に関する相談・支援＞
15. 幼児親子教室（シュラホール） ＜親子のつどい、親同士の交流の場＞
16. 子育てママのおしゃべりサロン（シュラホール） ＜ボランティアによる乳幼児の育児相談、親同士の交流の場＞
17. はぐくみ学級（シュラホール） ＜幼児から中学生までの保護者を対象とした家庭教育学級＞
18. 教育相談（教育相談室） ＜学校生活や家庭生活などについての相談・支援＞
19. その他 ()

問30 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や放課後児童会など子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
17. 特にない
18. その他 ()

子育てに対する意識についてお伺いします

問31 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと |
| 5. 子どもの教育に関すること | 6. 子どもの友だちづきあいに関すること |
| 7. 子どもの登所・登園拒否や不登校など | 8. 特にない |
| 9. その他 () | |

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居がせまいこと
12. 特にない
13. その他 ()

問 32 子育てにおける問題点や課題として、何が考えられると思いますか。上位3つまで○をつけてください。

1. 育児全般にお金がかかる
2. 幼稚園や保育所（園）の費用が高い
3. 安心して預けられる施設が不足している
4. 子どもを預けることのできる時間が短い
5. 幼稚園や保育所（園）の教育・保育内容をさらに充実させる必要がある
6. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がよく分からない
7. 子どもを預けて働くための就労先の制度（育児休暇・時短など）が整っていない
8. 一緒に子育てをする友人・仲間と集える場所が少ない
9. 近くに子ども向けの医療機関が少ない
10. 近くに公園や子どもの遊び場がない
11. 特にない
12. 分からない
13. その他 ()

地域での子育てについてお伺いします

問 33 地域で子どもが健やかに育まれるようにするために、地域はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。上位3つまで○をつけてください。

1. 地域内での子どもの安全を確保するための活動をする
2. 子どもに礼儀やしつけをしっかりと教える
3. 地域の歴史や文化、自然を体験したり学ぶ機会を増やす
4. 文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす活動をする
5. 子どもの学力を伸ばすための活動をする
6. 異なる考えを持った人たちや異なる年齢の人たちとの交流を進める
7. 大人の余暇時間を増やす
8. 保護者・地域住民の学校行事への参加を増やす
9. 学校が保護者・地域住民に対して学校施設などを開放する機会を増やす
10. 保護者・地域住民の地域の活動への参加を増やす
11. その他 ()
12. わからない

問 34 地域の子どもたちとの交流や活動をさらに活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。上位3つまで○をつけてください。

1. 活動に地域の人に参加する機会を増やす
2. 調整や助言を行う専門的なコーディネーター役が必要
3. 自治会など地域組織で、子どもや子育てについての活動に力を入れる
4. 市民を対象に地域活動を支援するボランティアの募集や養成をする
5. 市民を対象に地域活動を支援する NPO を育成する
6. 子どもにかかわる地域活動の情報を一元化する
7. 身近なところに、地域活動の拠点になる場をつくる
8. 子どもが意見を出し合い、子どもが中心になって行う活動を育成する
9. 障害がある子の参加を促進するなど、地域のすべての子どもが参加できるように配慮する
10. その他 ()
11. わからない

ご協力ありがとうございました。この調査票は、 月 日 ()までに、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに投函してください。